

❖ 第4回 神保原駅北まちづくり協議会【神保原駅北まちづくり事業のご意見について】

開催日	令和4年8月26日(金)
-----	--------------

項目	質疑/意見の内容	回答等
計画の中心について	1 駅の関係、今ヤマト興産を所有している敷地の関係、道路の関係の3点についてをターゲットにして、中心に考えないと話が進まないと思います。オブラートに包まず、本腰を入れて買収交渉にもう少し力を入れて頂きたいと思います。そうしたらおのずと道路も確定してくるんじゃないでしょうか。また、いつ、どうやって進めるか、はっきり書かないと、権利者の皆さんの協力は得られないと思います。	駅舎については現在、JRコンサルタンツと検討を進めています。また、大型商業施設跡地については地権者と交渉を進めております。道路については都市計画決定がされれば、町の財政との調整が行えますので、町としても、早く形になるような方向で整備に向け進めていきたいと考えております。
	2 「まちなかふれあいゾーン」が神保原停車場線により分断される計画になっていますが、双方の機能が相乗効果を埋めるよう、人工地盤等の連結機能を検討しておいたほうが良いと思います。	p21の中に、「ゾーン間を安全に行きかうことができる歩行空間整備の検討」を記載しています。
	3 ハード整備を最優先事項として記載するべきではないでしょうか。一番の核は何かということを考えて基本計画を作っていくべきではないでしょうか。	今回の資料では、道路よりも賑わいのほうの印象を強く感じた方もいると思うのですが、これは4月から5月に行われた町民ワークショップでにぎわい作りが必要と参加された方々の共通の意見としてあがりました。町も道路ができたとしても賑わいがないまちは目指しておりませんので、イベントなどの開催により、きちんとステップを踏んでにぎわいづくりを行う必要があると思っています。こういった取り組みを、道路整備と並行に進めていきたいと考えておりますので、ご理解いただければと思います。
	4 町として何がやりたいのかが、いまいち見えてこないと思います。道路を整備したいのか、商業施設を誘致したいのか、空き店舗を利用して賑わいを作りたいのか。まだ協議の途中で、結論が出るのは少し先なのかもしれませんが、町はこれをやりますというのを明確にしたほうが良いと思います。	道路などの骨格軸の整備を中心としたまちづくりを進めていきたいと考えていますが、今からできる事として、駅北イベントの実施による賑わい作りや、町内外から訪れた方に駅北を知ってもらう取り組みを行っていききたいと思っています。
その他、計画の内容について	5 計画書のP20、21の順番について、骨格軸の神保原停車場線が一番上に来てもらいたいのですが。	骨格軸である「まちなみ形成ゾーン」を一番上に入れ替えました。
	6 p22に記載されている、「大型商業施設の誘致」について、大型商業施設のみならず、町の中核施設や、図書館などを誘致しても良いのではないのでしょうか。	大型商業施設「跡地」への施設の誘致です。大型商業施設を誘致するものではありません。
	7 少子化が進んでいく中で、子育て支援策について拡充していくべきではないのでしょうか。	担当課と連携を図りながら子育て世代を呼び込めるような施策を協議していきたいと思っています。

項 目	質疑/意見の内容	回答等
8	大規模商業施設跡地への教育機関の誘致について、計画の主旨である「にぎわいづくり」と整合性が図れていないのではないのでしょうか。	教育機関の誘致により昼間人口の増加や、学生や若年層が集い世代間の交流が生まれ、賑わい作りにもつながるものと考えています。
9	P20に小規模なスーパーの誘導と記載されているが、上里町には既に6つのスーパーが立地し激戦区となっていますが、そこにさらに作る要は無いと思います。発想を変えていく必要があるのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、P20のスーパーマーケットの文言は削除しました。空き家等の資源を活用した商業施設の誘導も視野に入れていきたいと思えます。
10	スケジュールで、5年10年といった数字がありますが、この言葉がワークショップで地域に住んでいらっしゃる方、町民の方は何回も聞いていますが、このままでは町民は離れてしまいます。これからの5年10年が、ものすごく大きく影響すると思います。この計画が町民に理解されていないと思います。	骨格軸である道路整備を中心とした進捗状況について、その都度周知していきたいと思えます。また、今からできる取り組みとして、駅北でのイベントなどにより歩きたくなるような仕掛けづくりについても検討し、町民の皆様からご理解いただけるよう努めてまいります。
11	町の資源を生かしていくのであれば、浅間山古墳などの整備を進めて行くべきではないのでしょうか。	まちづくりに必要な資源の活用や整備の重要性については認識しておりますので、様々なご意見等いただきながら検討してまいります。
12	これからインフラ整備などを行うことによって、歴史や風景が無くなってしまわないかと危惧しています。	ご指摘のとおり、歴史等の大切な資源は残しつつ、道路計画をしていかなくはならないと考えます。
13	p28空き家の利活用、住宅ストック活用が施策に記載されていますが、旧耐震、昭和56年以前の建物を、人が住めるようにするにはとてもお金がかかりますので、安易に施策として掲げるのはよろしくないと思えます。	現在も空き家として残っている商店などはかつて何らかの形で利用した思い出の場所であると思えます。リノベーションでは費用がかかるかもしれませんが、そういった場所を活用することで、まちづくりにとっては価値があるものという見方もできますので、計画には掲げていきたいと思っています。ご理解お願い致します。
14	空き店舗について、町が所有者との交渉や資金面での支援を行うのは問題があると考えます。そのため、町として空き店舗のことにどれだけ関わっていけるんだろうかという心配があります。	まずは、出店でできそうな空き店舗の確保の目途を立てるなど、検討していきたいと思えます。また、資金に関しては、空き家の改修費補助や家賃補助などの制度の活用を周知していきたいと思えます。
15	空き家の話が出てきていますが、今、計画を立てていることとは別で常時やれることだと思っています。要するに今やるべき話であると思っています。ソフト面の一つとして、空き家対策がこの計画に入れられていることは、そもそもおかしいと思えます。	空き家利活用の推進については所有者と居住を希望される方に対するのマッチングを検討していくものです。新たに事業を展開される方にとって空き家の活用はリスクマネジメントの観点からも重要であると考えています。意欲のある方に駅北に進出してもらいたいという視点からも計画に入れさせていただいております。
16	防犯カメラとして使うのは設置や運用することが難しいので、どの場所で使うかなどよく検討する必要があります。	ご指摘のとおり、設置箇所やその後の運用については、しっかりと検討してまいります。
17	警察として、防犯カメラの設置をお勧めしていますが、肖像権の取扱いに注意していただきたいです。	ご指摘のとおり、取り扱いについては注意してまいります。

項 目	質疑/意見の内容		回答等
	18	道路の拡幅に住民の方が賛成しているのか、反対しているのか、役場のほうで把握されていますか。	まちづくりの計画を作るにあたって、アンケート調査を取っております。その中では、神保原停車場線の拡幅については、9割の方々に賛成をいただいております。
まちづくり協議会の在り方について	19	まちづくり協議会の運営が悪いというわけではありませんが、町の意見、住民の意見、地権者の意見を聞くことは重要であるものの、学識経験者や建築家と一緒に検討していくべきではないでしょうか。	今後は実施計画の検討に入っていきますので、ご指摘のとおり専門家などのご意見も伺いながら進めていくことも検討してまいります。
	20	どうしたら実現可能な範囲で近づけるか、皆で考えて、努力していくことが必要ではないでしょうか。	様々なご意見を幅広くお伺いさせていただき、どのようなまちづくりが相応しい形なのか、検討してまいります。